

図書関係事業概要

一、出版

桂宮本叢書第一卷 一冊 (市部) 養徳社
 (内容) B6版 三七〇頁 業平集、遍昭集、中納言兼輔集、公忠集、忠岑集、斎宮女御集、興風集、元輔集(甲乙二本)、小大君集(甲乙二本)、仲文集、能宣集、忠見集、中務集、(三十五年三月刊)

桂宮本叢書第二十卷 一冊 (市部) 養徳社
 (内容) B6版 三八五頁 代々御集、亭子院御集、奈良御集、龜山院御集、後二条院御集、(補遺) 元良親王集、從三位為信集、源中納言懷旧百首、如願法師集(甲乙二本) 前権典既集、露色随詠集(三十五年三月刊)

桂宮本叢書第二十一卷 一冊 一三〇部 養徳社 (三十四年八月再版)
 私家集二
 なお昭和二十四年より刊行をみた桂宮本叢書は索引の刊行を以つて了る予定である。

台記 保延五年 影印 一軸 解説一冊 一五〇部 便利堂
 夏記
 宇治左府藤原頼長の日記、鎌倉期の書写、旧九条家本から発見され

二、マイクロ撮影
 た新史料で、仁平二年秋記に続いて刊行。(三十五年三月刊)

東山御文庫本

花園院宸記	中御門天皇宸翰	一巻	三〇マ
後奈良天皇宸記	後奈良天皇宸翰	一巻	一〇
正親町天皇宸記之類	天文十五	一通	二二
神楽記		一冊	一二
八幡宮御神楽部類記	建保三—正応五	一冊	六
南都神楽記	大永五—天文十一 隆康卿記	一冊	九
御神楽部類記	天永二—享祿三	一冊	五九
内侍所御神楽部類記	長和四—嘉暦二	一冊	七四
内侍所御神楽部類記	暦応元—応永四	一冊	四二
内侍所御神楽部類記	慶長十六、寛文十二	一冊	八〇
小右記	長徳元—七—十二	一巻	一二
後白河院御移徙記	永暦二—四	一巻	九
東山御所		一巻	五五
山槐記	治承二—十、十一	二巻	三〇
平戸記	仁治三—三	一巻	三六
葉禪記	宝治元—十、十一	一巻	二
御修法部類		一冊	

庭	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	歌	記	書	飭	山	日	禁	禁	禁
槐	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	槐	中	秘	中	中
記	類	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	抄	拔	行	抄	抄	抄
治承元一、三、壽永元、二	玉葉 安元二、建久四	永享九 花御所	行幸記、応永十五、永享九	園太曆 康永三、通冬卿記 貞和四	正応二	假名	朝親 承安五、建久元、安貞二	承安四、建曆二	保延三、嘉禎四、康永三	平治三、仁安二、文治三	嘉承二、正和三	長治二、貞和四	宸 中御門天皇	宸 中御門天皇	抄	書	事	抄	抄	抄
一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	三冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊
一六	二五	三八	六	一二	八	一〇	一一	一五	二〇	一三	一五	四一	八六	三二	八五	二九	一四	二〇	八六	九九 ヨマ
御	北	行	行	類	御	御	御	御	御	御	聚	遷	遷	朝	行	行	行	行	行	行
幸	山			親	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸	幸
部	行			卿	記	記	記	記	記	記	部	部	部	行	行	行	行	行	行	行
類	幸	幸	幸	記	記	記	記	記	記	記	類	類	類	類	類	類	類	類	類	類
記	記	幸	幸	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記	記
右記、建保六、承元四、天永二	頼資記 玉葉中、假名 応永十五	永享九	賀茂御幸 文応元	八幡 文応元	弘安十一、正応元、康永三	鴨 建長六	賀茂 寛元四	延慶三、弘長三、八幡 応永二九	石清水 延慶四、元応三	繼塵記 延慶四、元応三	天正十六	寛弘七、永承六、承保二、建長三	正暦六、正治三	假名 永享九	延慶二	常盤井殿 石清水 正応三	常盤井殿 石清水 正応三	元仁元	三 中記、建久八、正治元、建仁元	三 中記、建久八、正治元、建仁元
一卷	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊	一冊
四	四〇	六	七	九	一九	一五	五	一三	二二	二六	三六	一一	二一	六九	五五	七	一二	二七	九	二一 ヨマ

行幸記	延慶二、三	一卷	五 コマ	部類記	小朝拝院拝礼 天元五―享祿三	一冊	一三二 コマ
行幸記	大外記宗季記 応安四	一卷	二	院御薬次第		一冊	一七
御移徙行幸儀	応永九、十	一卷	三三	元三殿上淵醉略次第		一冊	七
御幸部類記	中右記 明月記等 大治五―弘安十一	一卷	一〇	淵醉部類記	綾小路有俊卿記 永享二―宝徳二	一冊	二八
熊野御幸記	明月記 建仁元	一卷	一五	淵醉部類記	有俊卿記 寛正三―六	一冊	一三
御幸始部類記	承元四、承久三	一卷	七	殿上淵醉部類記	応永五―三十五	一冊	二六
臨幸私記	貞和二	一卷	一一	平座行類抄		二冊	五三
円融院扇合	桜町天皇 宸翰	一帖	一一	部類記	二孟旬平座 天元五―康正元	一冊	八二
歌書目録	桜町天皇 宸翰	一冊	九六	賀茂祭誓固儀		一冊	五
桃園天皇宸記	宝暦八、九	三冊	一六七	月次祭略次第		一冊	七
歌枕部類		一冊	一〇一	月次祭略次第	吉統記 弘安六・十二	一冊	六
歌枕部類		一帖	五八	神今食略次第		一冊	五
歌枕部類		一帖	五七	駒類牽		一冊	八
文筆大體	鎌倉写	八帖	九八	部類記	重陽平座 寛弘二―宝徳九	一冊	五三
新古今和歌集	卷下 文明四写	一帖	一三二	古筆手鑑		一折	一〇二
後桃園天皇宸記	安永七	三冊	八五	御短冊手鑑		一折	四三
恒例		一冊	七	新古今和歌集	上下	一帖	二六五
五節帳台出御次第		一冊	二五	歌集卷物		一卷	八
五節記	文正元	一冊	一九	言塵集		一冊	七八
小朝拝勘例		一冊	一四	和歌知頭集		一冊	八〇
大永二年小朝拝節会淵醉	宗藤記	一二冊	一二	歌仙伝		一帖	三〇

歌仙伝	一冊	二二二コマ
新勅撰和歌集 上下	二帖	三四二
院中御日次 元祿元・寛延三	二冊	二三九
御書籍等御目録	一冊	一二
御華押集	二冊	四〇
手鑑	一帖	一六
公宴月次和歌	一冊	四
連歌	一卷	一五
天子撰関似絵	四卷	二三
書陵部本		
大鏡 江戸写	三冊(函三三五三 号一七三三)	二二〇コマ
類聚三知抄写	一冊(鷹二八)	四四
定家卿仮名遣 慶長三写	一冊(九〇〇六)	六五
前句付注 江戸写	一冊(六一五〇)	三〇
連歌奥秘書 室町写	一冊(鷹六五五)	四〇
和玉篇 慶長一〇写	三冊(五〇〇三 一四三)	一六〇
中右記部類	七卷(九条家本 未整理)	四〇〇
和泉式部家集異本 室町写	一冊(五五七)	一二三
夫木抄 江戸写	二六冊(五一〇)	一九二〇
源氏物語 青表紙本系 近衛政家 他寄合書 飛鳥井写	五四帖(五五三 一〇三)	三三三二
玉葉和歌集 雅親	二冊(二〇一七)	三九〇

紫明抄異本 江戸写	四冊(五〇二)	四〇〇コマ
菟玖波集卷十九 室町写	一卷(五〇三)	一二
源氏詞 江戸写	二冊(一七八)	七〇
源氏絵之詞 拔書 智仁親王 御筆	一冊(三五三)	六〇
徒然草 室町写	二冊(五四二)	一二二
つれづれ草 延宝七写	二冊(三一五)	一二三
つれづれ草 室町写	一冊(谷二七)	一一九
つれづれ草 江戸写	二冊(七九三)	一四〇
為家卿一夜百首 江戸写	一冊(三七二)	二〇
中院集 江戸写	一冊(一一六)	二五
三五要録 嘉曆三写	二軸(五一五)	五六一
字津保物語 延宝六写 (兼寿等)	二三冊(谷四五一)	一三三七
源氏物語抄出 江戸写	一冊(一五四)	一七七
荀子 元版	四冊(五五六)	二七一
躬恒集 三十六人家 江戸写	一冊(五一〇)	五三
躬恒集異本 江戸写	一冊(三〇七)	三四
後鳥羽院御消息 文明二三写	一冊(五〇八)	二二

(希望者には出願にて、ポシフィルム又は紙焼写真を実費頒布致します。)

三、展示会

恒例の展示会は窓枠工事のため休会したが、学会、研究団体等の要望に応じ、適宜所望主題の小展示会を開催した。